



— 本日のプログラム —

- ◆最終クラブ協議会（於：ねぶた温泉 能登の庄）
- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』

第2781回例会（6月8日）報告

司会 大西哲雄 S A A 委員長

- ◆開会点鐘 柴田 薫会長
- ◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆ゲスト紹介 柴田 薫会長
  - ・(株)北陸電力輪島営業所 所長 浜辺元一 氏
- ◆5月・6月の誕生日祝い 曾又博史親睦活動委員長
  - ・5月16日 泉原良光会員
  - ・5月30日 徳野喜一郎会員
  - ・6月3日 森山秀夫会員



◆会長の時間 柴田 薫会長

国際ロータリーでは、毎年 R I の年次大会として国際大会が開催されます。世界の国々からロータリアンが集合し、会員同士の友情と親睦を深め、1年間に成し遂げたことを報告します。そして将来の運営方法について話し合い、活動の方向性を決める大事な行事です。

また、参加者が著名人の講演や余興（パネルディスカッション・シンポジウム）に触れ、ワークショップ（分科会毎の研修）に参加することでロータリーリーダーのメッセージを聞くことが出来る貴重な機会となっています。

第1回目は1910年8月15日、ポール・ハリスの招集でシカゴのコンGRESSホテルにて60名の大会登録者により開催されました。

1917年アトランタで開催された大会で、アーチC・クラフ会長が「世界でよいことをするための基金」の設置を提案、ロータリー財団設立のきっかけとなりました。1961年第52回・1978年第69回・2004年第95回の年次大会は日本で開催されました。

2020年のハワイ、2021年の台湾は新型コロナウイルス感染予防対策としてWEBでの開催となりました。2022年の国際大会はアメリカのヒューストンです。コロナの状況が良くなり、世界中のロータリアンが集合できることを期待します。

◆幹事報告 柴田 薫会長

次週15日(火)の例会は、午後4時よりねぶた温泉・能登の庄に於て最終クラブ協議会を開催致します。例会変更となりますのでお間違いのない様ご注意ください。

◆出席報告 片山一朝出席・ニコニコBOX委員長

6月8日の暫定出席率：64.29%  
(出席18名、欠席10名)

◆ニコニコBOX報告 片山一朝委員長

・(株)北陸電力輪島営業所所長 浜辺元一様、輪島ロータリークラブへようこそ。卓話よろしくお願いたします。

柴田 薫会長

・(株)北陸電力輪島営業所所長 浜辺元一様、卓話宜しく。

石橋賢良会員

・(株)北陸電力さん、いつもお世話になっております。本日は浜辺所長様、卓話よろしくお願致します。

大向洋紀会員

・卓話たのしみにしています。景気良くなる話も合わせてお願いします。

池端速雄会員

・人生第4コーナーを廻り直線に入りました。後はゴールのみ、頑張ります。

森山秀夫会員

・ゴミゼロ男が72才になりました。何も感動は有りません。妻と静かにフルカワのロールケーキ食べます。

徳野喜一郎会員

◆卓話 (株)北陸電力輪島営業所所長 浜辺元一 氏

テーマ『北陸電力の現状』

電力各社に対する国の指導により分社化が進み、北陸電力も北陸電力（発電事業・小売事業）と北陸電力送配電（送配電事業）に分離し、北陸電力グループを形成。

グループ会社を取り巻く経営環境の変化、例えば脱炭素社会実現に向けた動きの加速、再エネルギー分散型電源の拡大による卸電力取引市場価格の変動、新型コロナウイルス感染症拡大によるテレワーク定着やオンライン消費拡大でデジタル化の加速など、想定を上回る変化を踏まえてスピード感を持って対応しております。

更には災害に備えた変電所の浸水対策、非常災害対応力強化に向け高圧発電機車の追加配備など、自治体との連携協定締結にも取り組んでおります。

また、今年の冬期に発生した全国レベルでの電力需給逼迫および電力市場価格高騰による収支影響を踏まえリスク対応策を検討し、再生可能エネルギー発電量や水力発電量の増加を推進しながら脱炭素化と経済性を両立する電源構成の構築を図り、より多くのお客様に選んで頂くための取組みを継続して参ります。



◆閉会点鐘 柴田 薫会長

〔編集：畝 和弘会員〕